

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 令和2年6月29日

~~東京都作業部会確認年月日 定額未滿~~

(契約変更に伴う再確認日 令和3年3月26日)

事業名 オーバーレイ期間中の警備

案件名 IBC/MPCにおける大会期間外警備の業務委託について（2020年7月～9月）

（2020年10月～2021年3月）（2021年4月～9月）

確認の視点	東京都の見解	備考
経費の負担が平成29年5月31日の合意の考え方に基づくものであること	<p>本件契約は、既に発注済であった延期期間中の大会施設に係る警備等、セキュリティ業務を継続するためのものであるが、延期に伴う追加経費の取扱は現時点では未定である。</p> <p>（令和3年3月25日 追記）</p> <p>今回の変更は、延期期間中の大会施設に係る警備等、セキュリティ業務について、大会開催期間中※を除く部分を大会後まで引き延ばすものであり、令和2年12月4日等の合意に基づくものであることを確認した。</p>	<p>※大会開催期間中は本件施設のロックダウン期間である7/11～9/5であり組織委員会では当該期間中は警備JVへの委託を想定している。</p>
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<p>組織委員会の借上済み施設に係るセキュリティの確保に係る委託であり、組織委員会が一元的に実施することが適切である。</p>	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	<p>借上済み施設には既にIOC(OBS)の機材・設備等が一部設置済みであり、当面搬入も継続するため、一定水準のセキュリティの確保と継続が必要であることは認められる。</p> <p>（令和2年9月29日 追記）</p> <p>延期に伴い、少なくとも年度内の警備体制維持継続の必要性は認められる。</p> <p>（令和3年3月25日 追記）</p> <p>延期に伴い、大会開催までの期間の警備体制維持を継続する必要性は認められる。</p> <p>なお、大会期間後については、警備体制の維持は必要であるが、執行にあたっては、撤収工事等の状況に応じ、配置ポストの更なる見直しを行う等、コスト抑制に努められたい。</p>	必要性

	<p>効率性</p>	<p>借上済み施設として設置済みである機材等の警備、当面の搬入継続に必要なセキュリティ水準に抑えた警備体制に縮小しているなど一定の効率性は認められる。</p> <p>なお、今後の計画を踏まえた警備体制は引き続き精査し、効率性の確保に努めること。</p> <p>(令和2年9月29日 追記)</p> <p>現行の最小限の警備体制の継続など、一定の効率性は認められる。</p> <p>なお、2月以降の Bump-in 本格化後の警備体制については、引き続き精査し、効率性の確保に努めること。</p> <p>(令和3年3月25日 追記)</p> <p>大会開催までの期間においては、当初2月以降行うとしていた Bump-in 以降の体制強化を4月以降とするなど、一定の効率性は図られている</p> <p>なお、大会期間後の警備規模、期間については、状況に応じた見直しを図るなど、一層のコスト削減に努められたい。</p>	
	<p>納得性</p>	<p>本件は、2019年10月から2020年6月までに行った IBC 警備業務について、延期期間中も一定のセキュリティ水準を確保するために継続が必要な契約であり、一定の体制見直しを図るなど、適切さも担保されている。</p> <p>(令和3年3月25日 追記)</p> <p>組織委員会によれば、受託者によるこの間の経験を踏まえた継続的な運営が、効率的、効果的としているが、契約相手としての適性さの確認・検証を継続して行う等、納得性の確保に努められたい。</p>	
<p>その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること</p>		<p>本件契約は、新規契約であるが、2019年10月から2020年6月まで行った IBC 警備業務について、延期期間中も一定のセキュリティ水準を確保するための継続的な業務の一環としての性格を有することは確認している。</p> <p>ただし、この継続業務は延期に伴う追加経費であり、可能な限りの効率化、精査を引き続き検討する必要があるとともに、その費用は現時点において、その取扱は未定であるため、組織委員会の負担とする。</p>	

	<p>(令和2年9月29日 追記)</p> <p>9月の調整委員会での(Lock-downの短縮等の)見直し方針に遵い、引き続き、可能な限りの警備体制の効率化、精査を進めること。</p> <p>(令和3年3月25日 追記)</p> <p>本件経費は全体として、V5予算に収まっていることは確認したが、大会期間経過後の警備体制について、契約期間やポスト配置等の継続的な見直しを進めるなど、コストの抑制・削減を図りたい。</p>	
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。